

# 議会だより



第7回鳩山町子育てフェスティバル ～お手紙風船～  
鳩山町立鳩山幼稚園

## 12月定例会報告

北部開発に向けて基本条例制定！

入西・赤沼線北部地域へ延伸か!? .....	2
3件の意見書提出・請願 .....	4
議案審議結果・一部事務組合ニュース .....	6
町政を問う・一般質問に11人が登壇 .....	7
行政視察レポート .....	13
議会クイズ・読者の声・編集後記 .....	14

No. 123

2014.2.1発行



# 北部開発に向けて基本条例制定! 入西・赤沼線北部地域へ延伸か!?



北部地域の山林



完成間近の入西・赤沼線

## 第4回定例会

平成25年第4回定例会が、12月3日から11日まで開催されました。提出議案は、条例の制定に関するもの5件、指定管理者の指定に関するもの1件、平成25年度一般会計並びに特別会計補正予算等に関するもの6件、工事請負契約の変更契約の締結に関するもの1件、工事請負契約の締結に関するもの1件の合計14議案で、全議案とも可決されました。

また、請願が2件、議員発議が3件提出されました。

### 北部地域活性化 基本条例の制定

平成8年11月に鳩山町北部地域開発協議会を組織し、20年3月まで開発について検討しましたが成果を実感できませんでした。

現在、国の交付金等により、町公共インフラの整備は進んでいます。それにより、北部活性化に向けた事業に投資が可能になってきました。この機会を捉え、北部地域活性化に取り組むため、共通理念となる条例を制定するものです。

#### 質疑応答

**問** 北部地域への幹線アークセス道路とは、入西赤沼線を延伸するのか。

**答** 入西・赤沼線の延伸道路整備を考えている。

**問** 北部地域と都市の交流促進とは、どういうことを想定しているのか。

**答** 北部地域の生産機能を環境保全や文化の伝承等心の豊かさを育む機能と捉えている。

この機能の維持向上を図る取り組みは都市住民には魅力的と考えられるため、その魅力を交流に結びつけることを基本方針にした。

**問** 農産物及び加工品の生産振興に取り組み、地産地消を推進するとはどういったことか。

**答** 6次産業の推進だ。

**問** 以前の北部地域活性化プランは新産業の森と集落環境整備モデル事業が柱だった。今回は新産業の森だけの規定になっているのはなぜか。

**答** 集落環境モデル事業は全域が市街化調整区域

の北部地域では、活性化につながらない。今回は具体的な構想を示すのではなく、実際に具体的に取り組む内容について方針を作成する。

**問** 財政上の措置で基金をつくるが、ターゲットの政策・財源は何か。

**答** 実際にどのようなするかは、今後検討する。

**問** 活性化推進室を設置するようだが、役員職員のみで動くのか。

**答** 基本的に職員のみで始めてから、地域の皆さんと協働していく。

### 税条例の一部を 改正する条例の制定

#### 〈反対討論〉

損益通算の範囲が広がったが、金持ち優遇の形になっている。(根岸)

## 社会教育委員設置 条例の一部を改正 する条例

条例の条文に「委員は学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する」の文言が追加されました。

### 質疑応答

**問** 条文が追加された理由はなにか。

**答** 地域主権改革に伴い、法律から条文がなくなるため、条例に追加する改正だ。

### 〈反対討論〉

家庭教育に行政が介入することになる。行政は教育や社会のあり方を改める方向性を出し、支援することが必要だ。

(根岸)

## 一般会計 補正予算

**問** 支え合いまちづくり推進事業委託料192万4000円追加の内容は。

**答** ニュータウンふくしプラザの備品購入、ボランティア研修費用、パンフレットの印刷代等。

**問** ふくしプラザの追加で1000万円の予算になるが、多すぎないか。

**答** 現在は補助金があるが、今後は費用の削減をしていく。

**問** 民間保育所育成費413万6000円の内容は。

**答** 保育士の処遇改善に取り組み保育所への交付で、ひばり・ひばりゆりかご保育園に交付するものだ。

**問** 入西・赤沼線延伸検討調査業務委託料199万5000円の内容は。

**答** 都市計画道路入西・赤沼線延伸計画について、路線の位置づけ・周辺地区の開発動向・土地利用形態を調査把握する。また、延伸の必要性や

妥当性を検討する。

## 特別会計 補正予算

**問** 25年度鳩山町毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地画整理事業における宅地整地工事の面積はどれくらいか。

**答** 約1.05ヘクタール。

**問** 内川沿いの高さ5メートルの擁壁の長さは。

**答** 約170メートル。

**問** 町有地は賃貸か売却か。

**答** 賃貸借契約をする。



内川沿い擁壁建設現場

**問** 認知症対策等総合支援事業費98万9000円は、高齢者が気軽に立ち寄れるサロンの設置との

ことだが、場所はどこか。

**答** 今宿のプラザMだ。

**問** 運営方法はどうか。

**答** 週2回開館で午前10時から午後4時まで。

**問** 包括支援センターが管理をし、社協等に登録のボランティアに協力をいただき運営をしていく。

**問** 万一、賠償問題が発生した場合の責任の所在や賠償方法はどうか。

**答** 町が責任をとり、保険で対応したいと考えている。

**問** 国民健康保険特別会計の一般被保険者療養給付費と一般被保険者高額療養費は、どのような流れで町国保に通知が来るのか。

**答** 病院から国保連合会に請求が行き、そこで、一般と高額療養費に分け請求が来る。

**問** 保険給付が異常に増加している。町として対策はあるのか。

**答** 病气予防対策を実施することで、医療費の適正化につなげる。

**問** 工事請負契約の締結(総合福祉センター入浴

施設)の入札に関し、最低制限価格が低すぎるのでは。

**答** 補助金獲得のためには3社以上の入札が要件なので、失格を恐れて低くした。

**問** 業者の手持ち工事は把握できているのか。

**答** 現在の指名委員会で、町内以外の工事は全部把握できない。広範囲を把握する必要もある。

鳩山町総合福祉センター浴室

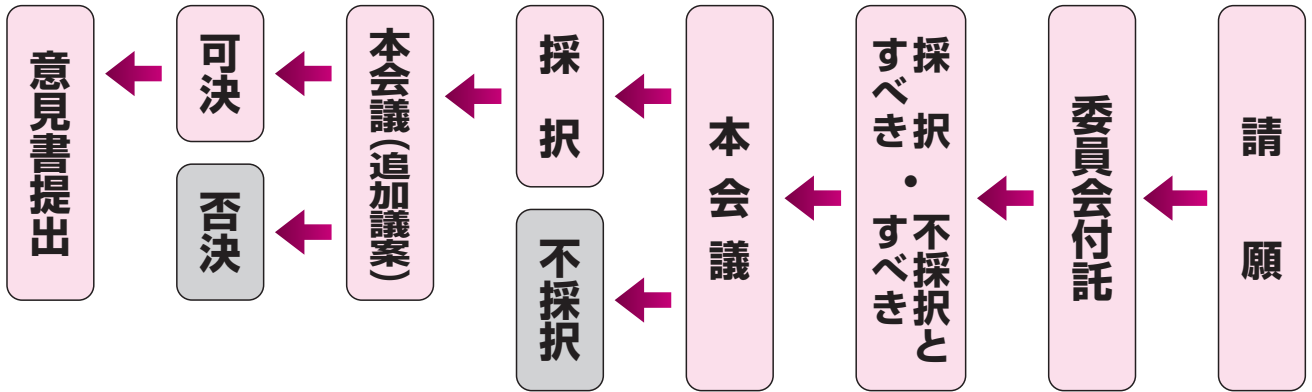


鳩山町総合福祉センター機械室



# 3件の意見書を提出しました!

## 請願の流れ



### 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

容器包装リサイクル法(容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律)は、リサイクルのための分別収集・選別保管を税負担で行うことになっているため、上位法である循環型社会形成推進基本法の3Rの優先順位に反して、リサイクル優先に偏っています。

このため、家庭から出されるごみ総排出量の減量は不十分で、環境によりリユース容器が激減し、リサイクルに適さない容器包装が未だに使われているのが社会の実態です。

根本的な問題は、自治体が税負担で容器包装を分別収集しているため、リサイクルに必要な総費用のうち約8割が製品価格に内部化されていないことにあります。このため、容器包装を選択する事業者には、真剣に発生抑制や環境配慮設計に取り組もうとするインセンティブ(誘因)が働かず、ごみを減らそうと努力している市民には、負担のあり方について不公平感が高まっています。今日、気候変動防止の観点からも、資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすことは急務であり、デポジット制度の導入をはじめとした事業者責任の強化が不可欠となっています。

よって、鳩山町議会は、我が国の一日も早い持続可能な社会への転換を図るため、政府及び国に対し、以下のとおり、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求めます。

#### 記

1. 容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること。
2. レジ袋使用量を大幅に削減するため、有料化などの法制化について検討を進めること。
3. 2Rの環境教育を強化し、リユースを普及するため、学校牛乳のびん化が促進されるように、様々な環境を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

平成25年12月11日

衆議院議長	伊吹文明	様
参議院議長	山崎正昭	様
内閣総理大臣	安倍晋三	様
環境大臣	石原伸晃	様
経済産業大臣	茂木敏充	様
農林水産大臣	林芳正	様
厚生労働大臣	田村憲久	様
文部科学大臣	下村博文	様
財務大臣	麻生太郎	様
消費者庁担当大臣	森まさこ	様

埼玉県比企郡鳩山町議会

### 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書の採択を求める請願

↓採択

日本経済はデフレ脱却どころではなく、景気は低迷し始めている。賃金は上がらず、7月から9月期の個人消費は0.1%増だが、1月から3月期は0.8%増、4月から6月期は0.6%増とだんだん伸びが鈍ってきている。公共事業で6.5%の増だが、波及効果が見られない。

民間住宅が2.7%増、輸出はマイナス0.6%などとなっている。円安の影響で輸入物価が上昇し、食料品や石油製品などの高騰が続ぎ、苦しい生活が追いつちを受けている。今、消費税を上げたら暮らしはもつと大変になる。賃金を上げないと経済はよくなるらない。消費税増税を認める請願には

賛成できない。(根岸)

表現の自由の保証が民主主義の維持やバランスのとれた社会をもたらす、新聞はその機能を備えている。

新聞が日本の社会で果たしているこの役割は長年にわたり維持され広く浸透して、衣食住に次ぐ必需品と言える。(中山)

### 新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出を求める請願

↓不採択

#### 〈反対討論〉

#### 〈賛成討論〉

軽減税率を適用する十分な根拠がある。新聞は国内外で日々発生しているニュースや情報を正確かつ迅速に伝達するとともに多様な意見や評論を提供している。

**特定秘密保護法案を  
廃案にすることを求める意見書**

〈反対討論〉

この法律の目的は国民の安全や国益を守るための情報が漏洩しないようにすることである。国家の情報に国民のものである原則、公開されるべきである。国民の知る権利は尊重されるべきである。ただ、国民生活に重大な影響を及ぼす情報については、それを特定し一定期間秘密にする必要がある。

何を特定秘密にするかという基準は政府の外から専門家が入り、有識者会議で定期的にチェックされる。外部の専門家の関与があるので、政府は自由に特定秘密をつくることはできない。国会議員は常に自戒の念を持ち、国民の生命と財産、自由と人権を守るための政策を考え、実行していく姿勢を堅持してほしいと思う。

案にすることを求める意見書を提出することに反対する。(中山)

〈賛成討論〉

多くの国民が反対し、不安に感じている法案を拙速に強引に成立させようとしているのか不思議でならない。

この法案に関して、さまざまな問題が指摘されている。指定される特定秘密の意味が明確でなく、為政者によっては際限なく広げられる危険性がある。

国民の知る権利は大幅に制限され、国会の国政調査権すら制約され、都合の悪い情報は全て隠されてしまう。国民主権国家から為政者にとって都合のよい国へと変遷してしまいます。

憲法の定める国民主権、基本的人権と平和主義を心から誇りに思う国民と

して、直ちにこの法案を廃案にすべきと考える。

国民の知る権利を侵し、言論の自由、学問の自由、取材、報道の自由を危うくするこの法案には断固反対である。(野田)



**特定秘密保護法案を廃案にすることを求める意見書**

政府は、10月25日、「特定秘密保護法」案を提出し、今臨時国会中に成立させようとしている。

この法律は、国民の目と耳、口をふさぎ、国民の知る権利、言論・表現の自由を脅かし、日本国憲法の基本原理を根底から変えてしまう時代錯誤の悪法である。

国会議員、地方議員の活動や一般国民の生活まで厳しく制限される内容を含むもので、戦後、国民の努力で築き上げてきた国民主権の流れをくつがえす法律である。

よって鳩山町議会は、特定秘密保護法案を廃案にするよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年12月3日

内閣総理大臣 安倍晋三 様  
法務大臣 谷垣禎一 様  
総務大臣 新藤義孝 様  
外務大臣 岸田文雄 様  
防衛大臣 小野寺五典 様  
衆議院議長 伊吹文明 様  
参議院議長 山崎正昭 様

埼玉県比企郡鳩山町議会

**道州制の拙速な導入に断固反対する意見書**

道州制についての十分な検討や理解が進んでいない状況であるにも関わらず、与党においては道州制導入を目指す法案を国会に提出しようとする動きがある。また既に「道州制への移行のための改革基本法案」を第183回国会へ提出した党もあり、衆議院内閣委員会において閉会中審査となっている。

これらの法案は、道州制導入後の国の具体的なかたちを示さないまま、期限を区切った導入ありきの内容となっており、事務権限の受け皿という名目のもと、ほとんどの町村においては、事実上の合併を余儀なくされるおそれが高いうえ、道州はもとより再編された「基礎自治体」は、現在の市町村や都道府県に比べ、住民と行政との距離が格段に遠くなり、住民自治が衰退してしまうことは明らかである。

町村は、これまで国民の生活を支えるため、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り、自然を活かした地場産業を創出し、住民とともに個性あるまちづくりを進めてきた。それにもかかわらず、効率性や経済性を優先し、地域の伝統や文化、郷土意識を無視してつくり上げる大規模な団体は、住民を置き去りにするものであり、到底地方自治体と呼べるものではない。

国民自身が十分に考え、検討し、理解することなしに、拙速に道州制導入を決めるべきではない。

よって鳩山町議会は、道州制の拙速な導入に断固反対する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年12月11日

内閣総理大臣 安倍晋三 様  
内閣法第九条の第一順位指定大臣(副総理) 麻生太郎 様  
内閣官房長官 菅 義偉 様  
総務大臣 内閣府特命担当大臣(地方分権改革)  
道州制担当 新藤義孝 様  
衆議院議長 伊吹文明 様  
参議院議長 山崎正昭 様

埼玉県比企郡鳩山町議会

# 議案の審議結果

○は賛成 ●は反対 議は議長

議案		議員氏名											審議結果			
		田中種夫	松浪健一郎	日坂和久	森利夫	野田小百合	小川唯一	石井計次	小峰文夫	松田隆夫	根岸富一郎	中山明美		小鷹房義		
第4回定例会	町長提出	北部地域活性化基本条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
		地域の元気臨時交付金基金条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
		税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
		国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
		社会教育委員設置条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
		今宿コミュニティセンターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度一般会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度介護保険特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度水道事業会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		工事請負契約の変更契約の締結(庁舎耐震化等工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
		平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	工事請負契約の締結(総合福祉センター入浴施設給湯設備等改修工事)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
請願	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出を求める請願書	●	●	●	○	●	○	●	●	●	○	○	議	不採択		
	「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	採択		
議員提出	特定秘密保護法案を廃案にすることを求める意見書	●	○	○	●	○	●	欠	○	○	○	○	議	原案可決		
	道州制の拙速な導入に断固反対する意見書	●	●	○	●	○	●	○	○	○	○	○	議	原案可決		
	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

## 一部事務 組合報告

※一部事務組合を作って近隣の自治体と共同で事業を行っています。

### ■坂戸地区衛生組合

10月30日オリックス資源循環(株)の国自然循環工場と狭山市浄化センターを視察しました。

受入れた廃棄物は「熱分解力ス化改善方式」により完全に資源化されます。焼却灰・飛灰が一切発生しない最先端のリサイクルのため、埋め立て処分には依存しないシステムです。

狭山市浄化センターは、昭和46年に処理能力一日当り百キロリットルの施設として稼働していましたが、その後施設の老朽化・公共下水道の普及により搬入量の減少、維持管理費の高騰などを踏まえ、事業費11億200万円を要し更新事業を実施しました。

脱臭設備は場内の各設備から臭気を脱臭処理後排気口から排出するため臭気は感じられません。

■西入間広域消防組合  
9月27日定例会が開催

されました。

平成25年度一般会計補正予算・平成24年度一般会計歳入歳出決算認定の2議案が慎重審議の上可決されました。

11月7日議員研修視察がされました。帝國繊維(株)鹿沼工場では消火活動に欠かすことができない消防用ホースや特殊ホースの製造工程を視察、その後西入間広域消防組合と坂戸・鶴ヶ島消防組合との間で進めている「消防通信指令業務共同運営」について、先進事例である熊谷市行田市消防指令センターを視察しました。

### ■毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

11月6日議会議員研修視察が開催されました。深谷市の「荒川上流水循環センター」を視察。下水処理後荒川に放流している状況、汚泥処理機器的視察効能等の説明を受けました。午後は太平洋セメント熊谷工場を視察。セメントを造る工程のロータリーキルンと言われる回転窯の焼成過程を視察。ほとんどの廃棄物は高温で焼成され、無害化し大量にリサイクル

していました。

私たちの生活から排出される都市ごみの焼却灰や産業界からの廃タイヤ、廃プラスチック、自治体からの下水汚泥等従来は処理の難しかった物を資源として活用していました。廃棄物をセメント原料や燃料として再利用し、循環型社会の実現に向けたゆめめ努力を続けている工場と受け止めました。

### ■広域静苑組合

10月28日、東京都西多摩郡瑞穂町の「瑞穂斎場」を視察致しました。規模は火葬炉が8炉、式場は大式場・中式場・小式場の3か所です。駐車場は乗用車250台・障害者用2台・マイクローバス用8台の設備です。今回の視察は、坂戸市の組合加入申出を受けて実施したものであり、今後は加入条件等について十分な検討が必要と考えられます。その後11月19日に全員協議会が開催され、加入案件案について検討されました。今後、組合1市3町の議会承認も必要となるため、しばらく時間がかかると思われます。

(小峰)



# 町政を問う!

## 一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例議会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています。(別掲の議員名を付した文章も全て同様の扱いです。)

- 日坂 和久 議員 1 全町公園化・遊休地活用事業について
- 田中 種夫 議員 1 ニュータウン地内の公園整備について
- 2 観光関連窓口の設立(課・係)
- 松浪健一郎 議員 1 鳩山ニュータウンの自治組織のあり方について
- 2 国民健康保険の医療費適正化への取り組みについて
- 小川 唯一 議員 1 農業政策について
- 2 町有地の利用について
- 石井 計次 議員 1 旧松栄小学校敷地内への複合施設建設計画について
- 2 町づくり構想について
- 3 新たな税収確保策について
- 野田小百合 議員 1 微小粒子状物質PM2.5について
- 2 防災について
- 中山 明美 議員 1 福祉・健康複合施設整備計画について
- 2 定住人口を増やすために
- 3 防災訓練について
- 4 歯の健康のために
- 根岸富一郎 議員 1 鳩山町のコメ作りについて
- 2 介護保険制度と鳩山町の地域福祉推進について
- 3 ごみ処理場建設について
- 森 利夫 議員 1 入札とその工事について
- 2 水道事業について
- 松田 隆夫 議員 1 空き家対策——管理と活用
- 2 未来に向けた投資について
- 3 水道施設の改修について
- 小峰 文夫 議員 1 スーパーマーケット誘致について
- 2 今宿東土地区画整理事業について
- 3 企業誘致について
- 4 北部開発について
- 5 太陽光発電推進の町づくりについて
- 6 町営宴会場づくりについて

### 町ならではの資源活用

## 全町公園化構想が進まない理由は

### 縦割行政の弊害と町の財政難だ



日坂 和久 議員

**全町公園化構想各拠点の整備進捗**

**問** 「旬の花」は町の情報を一元化して提供できる中核拠点とする計画だが、進捗はどうか。

**答** 観光拠点・案内所、情報発信施設の計画だ。現在、検討することにも至っていない。

**問** 農村公園まつぼっくりの有効活用はいかがか。

**答** 指定管理者を検討中だが、受入団体は無い。

**問** 復元古代窯の焼き物体験・古代食体験はどんな機会に実施か。

**答** 国分寺市との連携事業のひとつとして実施。

**問** 来年度も国分寺市と何等かの形で連携事業をするのか。

**答** 連携事業を予定。おしゃもじ山つじ祭の時期、イルミネーションの評判は良い。クリスマスの時期にも山頂の木の木にイルミネーションを試してみたらどうか。

他の拠点整備も担当課がボランティアを募り協働すべきでは。

**答** 募集し、支援いただけよう考える。

**問** 構想の進捗について町長の見解を伺う。

**答** 進んでいるとは言いがたい。町も財政難で予算づけが困難である。国・県の補助金も見つからない状況だ。取り組みや進め方の見直しも検討していきたい。

**問** 全町公園化構想とあんずの里構想の関連性はあるのか。

**答** あんずの試験栽培中であり、大規模果樹農園に発展すれば拠点の可能性もある。



観光拠点、観光案内所として期待される「旬の花」

田中 種夫 議員



公共施設

鳩山NT地内の公園を駐車場に!

法制上 早急には無理

**問** 鳩山ニュータウン地域の公園整備状況について伺う。

少子高齢化に伴い世帯数の減少と人口の減少が顕著に表れている。その中で公園は当初の設置そのままになっており、利用者の子供たちも少なくなり、管理は従来どおり樹木剪定・除草・伐採などで毎年約一千七百万円を要しているが、時期になると間に合わず草に覆われ公園としての機能が半減する。解決方法の一例として一部を駐車場に変更する事は如何か。違法駐車も減少される。現状の公園面積は区域全体の4%となり法制度の3%を超えており可能性はあると考える。

またテニスコートについても同様に考える。なお北坂戸団地においては駐車場を大幅に増加して好評との事である。

**答** 公園の駐車場変更は面積の点を含め早急には無理と思うが検討する。またテニスコ

ートの変更も同様に、早急には難しいと考える。

**問** 観光関連事業について伺う。イメージキャラクター「はーとん」の活躍は目覚ましいものがあるが訴求力が弱い。キャラクターグッズの販売も積極的にするべきと考えるが。

専門ショップの確立を考え観光関連専門部門を検討願う。アイテムの増加も同時に検討願う。

**答** 商工会と一緒に検討しながら現在の7アイテムを更に増加し、各事業所等で販売できるように検討していく。



鳩山町観光マップ

自治組織

検討委員会発足のビジョンはいつ

現時点では示せない

松浪 健一郎 議員



**問** 鳩山ニュータウンの自治組織のあり方について5月・9月と意見交換会を行い、結論として「自治組織のあり方検討委員会」なるものを立ちあげることになったのか。

**答** 5月の意見交換会で町として大枠は示した。具体的にどうするかは住民で考えてもらいたい。9月の意見交換会ではアンケートにより貴重な意見をもらった。それにより、検討委員会を立ち上げる方向で検討している。

**問** 立ち上げるとするならば、いつ発足するか、また委員会のメンバーは誰がどう人選するのか。

**答** 現段階では答えられない。12月広報配布の際に9月の意見交換会のアンケート結果を載せた。それに基づいて様々な意見を住民からもらいたい。

**問** 町が考える自治組織のあり方とは。

**答** 自治組織の共通認識として、まず区域は道路などで区分けされた一定の区域で形成

され、居住者で組織されていること。規模はまとめやすくまとまりやすいこと。例えば丁目単位とか。そして加入は全世帯で構成することが基本。会員の意思に基づいて会則を作り事業計画など一人一人の考えが尊重され、民主的な運営が図られること。町としては特別広報で大枠は示した。具体的にどうするかは住民と一緒に考えていきたい。

**問** 検討委員会発足のビジョンはいつ示せるのか。

**答** 現時点では示せない。



ふれあいセンターからニュータウンを望む



小川 唯一 議員



農業行政

米農政の大転換 なぜ今なのか

大規模化を推進 強い農業を進める

**問** 生産調整廃止。なぜ今なのか。

**答** TPP参加により農業への影響が懸念されることを踏まえ強い農業へと進める方針。

**問** 鳩山の農業への影響は。

**答** 交付金が大幅に見直しされるため農業収入が相当額減少する見込み。また、基盤整備未実施の区域では休耕地化が進む恐れがある。

**問** 大豆、小麦の転作は今後どうなるか。

**答** 町でも過去から推進してきた関係から国からの支援策が削減されてきたとしても、町として支援していく必要が有る。

**問** TPP参加の場合鳩山町の農業への影響は。

**答** 中山間地など悪条件な農地では耕作放棄地が急激に拡大する懸念あり。一方、あんずの加工品やミカンなどを輸出に向け拡大出

経営所得安定対策



来ればチャンス。主要食糧の米、麦、大豆などの生産量や価格面では大きな打撃があると推察される。

**問** 米、麦、大豆の生産コストと販売価格は。

**答** 米の生産コスト。一俵1万3703円、販売価格1万1978円。麦の生産コスト一俵7969円、販売価格2960円、大豆、一俵の生産コスト2万867円、販売価格8356円これらの赤字を国が補填する形を取っている。

**問** 農水省で飼料米の作付けを増やせば所得は13%増えるという計算を出しているが。

**答** 鳩山の規模ではかなり難しいパターンになるのかと考えられる。

福祉・健康複合施設

高齢化が進む本町の課題は何か

暮らし続けられる仕組みの構築

石井 計次 議員



**問** 福祉・健康複合施設整備計画についてのアンケート結果の解析はどのようなか。

**答** 急速に進む高齢化に不安を感じており、何らかの対応が必要と感じている結果となっている。旧松栄小学校の敷地を利用し、福祉の拠点整備を地域包括ケアシステムの医療、介護、予防、生活支援等が確保される体制を構築していかなければならないと考えている。

**問** 課題は何か。

**答** 住みなれた地域で人生の最後まで自分らしい暮らしを続けることができる仕組みを築くためには、病院や施設が持っている機能を地域の生活の中で確保することが必要。医療・介護サービスだけでなく、住まいや移動、食事、見守りなど生活全般にわたる支援をあわせて考える必要がある。

**問** この建物の所有者、帰属はどこになるのか。

**答** 町有地に法人が建てることになる。町は附帯施設を考えている。

福祉・健康複合施設建設予定地(旧松栄小敷地)



**町づくり構想について**

**問** 都市計画道路、入西・赤沼線延伸の必要性について伺う。

**答** 入西・赤沼線は総合的な交通体系の整備と県道の渋滞緩和を目的として、平成26年3月末を目指し工事を進めている。延伸には、用地買収など多額の費用がかかる。都市計画道路としての機能がある程度満たしていると考えられるが、新たな必要性を定義していくことが求められる。

交通量、路線計画案評価などを調査していく予定があるので必要性についても検証していきたい。

野田 小百合 議員



大気調査

PM2.5測定所の設置を

県に依頼してみるが困難なよう

**問** PM2.5測定において問題になるような数値は出ているのか。

**答** 埼玉県では日平均値について際立った値が出たとは聞いていない。

**問** 調査はどのように行われているのか。

**答** 埼玉県では、12月2日現在で一般大気測定局が21局、自動車排出ガス測定局10局の合計31局で常時測定を行っている。

**問** 調査地点を地図で見ると鳩山あたりが全くの空白地帯。県に対して調査箇所の増設を強く依頼してみたいかがか。

**答** 「要望を出している。ただくのは結構だが、設備等にお金がかかるので非常に設置は難しい」という県の回答だった。

**問** 地域ごとに、実効性ある住民自らが考える地域防災計画が必要ではないか。

**答** 地域に住んでいる住民同士が互いに意見や情報の交換を行うことで地域の实情に即した計画が策定できると思われる。

鳩山町地域防災計画  
(見直しがもうすぐ完了します)



※メールマガジンとは電子メールを利用して発行される雑誌で、発信者が購読者に対して定期的にメールで情報を届けるシステム

る。防災に関する意識の高揚のみならず、地域住民同士のつながりやコミュニティの活性にもなり、そうした取り組みが必要。

**問** メールマガジンを利用した情報提供を検討してはどうかか。

**答** 現在実施している防災行政無線デジタル化工事の中で、防災行政無線による放送内容についてメール発信が行えるシステム整備を進めている。防災無線の内容だけでなく、情報提供を拡充することも可能かと思つた。

中山 明美 議員



防 災

災害弱者への避難時の対応は

地域全体で支援体制を作ることが大切

**問** 今年度の自主防災訓練の予定を伺つ。

**答** 須江地区は11月17日、ニュータウン自治会新自治会の共催で、11月24日実施。大橋地区が12月8日に実施する予定。

**問** 総合防災訓練を2年間行っていないが実施する予定はないか。

**答** 26年度に実施する予定。

**問** シェイクアウト訓練を導入してはどうかか。

**答** いろいろなメニュー検討の中でシェイクアウト訓練の導入もあわせて検討させていただく。

**問** 「町民一人一人の避難マップを自分で作る」取り組みはいかがか。

**答** 大変よいものと考えているが、一人で作るより、多くの地域住民が参加し情報を出し合いながらマップづくりを進めることで地域における防災意識の高揚や、コミュニティの活性化につながるものが期待できる。

ものではないかと思つた。

**問** 災害弱者への避難時の対応は。

**答** 鳩山町災害時要援護者避難支援計画を作成している。約370名の方が要援護者名簿に登録している。避難時の対応は要援護者の状況が異なることから様々な支援が必要になる。地域全体での協力、支援体制を作ることが大切であると同時に今後の課題である。

**問** 耳の不自由な方のためにパトライト警告灯を設置してはどうかか。

**答** 携帯電話やスマホへの防災情報のメール配信機能を整備することになっている。

安全行動の1-2-3



- ①ドロップ：姿勢を低く！
- ②カバー：体・頭を守って！
- ③ホールド・オン：揺れが収まるまでじっとして！

シェイクアウト訓練  
いつ、どこで起こるか分からない地震  
まず、身を守る安全行動を！



根岸 富一郎 議員



米づくり

鳩山産米は作れば売れるか

年間通し売れる体制にしたい

**問** 13年産の米価が暴落したが、鳩山産米は。

**答** 農協の買い入れ価格は30キロ当たり、最大コシヒカリで1000円、彩のかがやきで1600円下落。収入減となり、深刻な問題である。農家を守る施策に努力したい。

**問** 減反の縛りがなくなつて、鳩山産米は作れば売れるか。

**答** 直売所の売れ行きは好調。コシヒカリは12月に、キヌヒカリは3月には売れ切る。

**問** 農協とも連携し、年間を通して売れる体制にしたい。

**答** 鳩山は米中心でない経営が難しいので、水の確保が難しいので、転作も必要である。

**問** TPPの対応は。

**答** 和食が無形文化遺産に登録されたので、輸出できる農産物・加工品に力を入れたい。

**問** 介護保険制度が変更される。地域福祉の推進として、今まで通り町が責任を持てるか。

**答** できるだけ行政が

福祉に責任を持っていくが、ボランティアの活用による人と人のかかわりも大切にしたい。

**問** ごみ処理場建設の候補地設定で、「地権者の意向を聞かずに決定」したり「地域住民の合意がでないうちに他に移す」「日程がないから見直さない」などの町の姿勢を反省しているか。

**答** 不手際を謝った。

**問** 地域住民の建設同意をとる協定を結ぶのか。

**答** まず、画地のための測量調査をし、工事施工に関する協定を結ぶ。その時期に、周辺対策事業の協定を結びたい。



J A 鳩山農産物直売所  
鳩山産米が好調

路面改修工事

場所の選定はどのようにしたのか

路面性状調査をして決めた

**問** 防災安全交付金を活用した路面改修が町内各箇所で行われているが、場所の選定はどのような基準で決めたのか。

**答** 先ず職員が目視により、ひび割れ等路面状態の悪い箇所を把握し調査する路線を選定した。そして該当する町内の道路約70キロについて路面性状調査を行い、その結果に基づいて路面補修を実施した。

**問** 舗装修繕を施工するための基準は。

**答** ひび割れ率40%わだち掘れ量40ミリ以上の基準に基づいて決めた。

**問** 町道52号線、高野倉地区の道路は、補修基準を十分過ぎるほど満たしていると思うが。

**答** ひび割れ率がほぼ全線で40%を超えている状況で、補修の要件には合致していた。本来なら補修工事をするところだが、舗装下の路盤調査の結果、路面補修をしても早期に亀裂が入る事や、高額な事業費が見込まれるため今回は補修工事を行

見送った。

**問** 高野倉や上熊井の一部の地域では、給水圧が低く使用勝手に不都合が生じているが。

**答** 配水場耐震補強補修工事によるもので、聞き取り調査の結果、朝晩の時間帯で水が殆ど出ない状況が5件である。

**問** 今後の対策は。

**答** 水道課の費用負担で家庭用の受水槽や加圧ポンプを設置した。なお上熊井や高野倉地区では、道路改修工事が行われる際には、150φの給水管に布設替えをする予定である。



様々な理由で路面補修を見送った町道52号線

松田 隆夫 議員



空き家対策

空き家管理条例・空き家バンクを聞く

何らかの条例化が必要だ

**問** 空き家対策の必要性・認識をうかがう。

**答** 「住宅統計調査」による平成20年の空き家数は690戸で、現在更に増加していると思う。対策が必要だ。

**問** 空き家の苦情は年間何件ぐらいか。

**答** 今年度10月末現在で32件、家主に対応してもらえたのが17件ある。

**問** 苦情処理は大変だがまずは、空き家に関する正確な情報入手だ。税務課で把握しているか。

**答** 町外の納税義務者数は約1千件、うち住居は約700件になる。

**問** その方々あての納税通知書に、空き家に関する情報を例えばアンケートなどを同封して発送できるのではないか。

**答** 原則可能だ。情報の回路はあると理解する。

最近の空き家管理条例は、空き家の持ち主を悪とするのではなく、高齢化などでやむなく空き家に

するケースに配慮している。情報の回路を使って、家主の意向を聞いたり、相談にも応じるヒューマンな姿勢が、空き家対策に不可欠だ。

**答** 仕組みを考えていきたい。

**問** 空き家バンクの取り組み状況はいかがか。

**答** まだ詳細な調査ができていないが、ニータウン再生創造事業の一つの柱としたい。

**問** 鳩山は「移住交流推進機構」の会員だが成果がない。情報を積極的に出している長野県佐久市の場合、4年半で162件の移住があつた。成果を出す意志が大事だ。

**答** 努力したい。



佐久市空き家バンクのホームページ掲載物件は現在41件

小峰 文夫 議員



企業誘致

スーパー用地、県との協議は

県の同意も11月29日付けで出た

**問** スーパーマーケット用地の地権者と業者で7月に契約ができて、土地の用途変更を申請すると聞いていたが、その後どうなったか。

**答** スーパーの誘致については、皆様のご協力により業者と地権者との土地賃貸借契約が既に締結されている。これを受けて町ではスーパー建設のための準備について進めている。

現在進めているのは、スーパー建物の建設を可能とするための用途と区画整理事業計画の変更。今宿小学校南側県道若殿岩井線沿いのスーパー建設予定地については、現在県道から幅25メートルまでは住居だけでなく一定規模の店舗も建てられる第二種住居地域の用途となっているが、その先の内川までは低層の住居の良好な環境を保護するための第一種低層住居専用地域である。

このため、第二種

住居を内川沿いまで拡張し、店舗を建設することが出来る用途に変更するため、県との事前協議及び協議回答を得て、県の同意も11月29日付けで出ている。

北部開発について

**問** 今宿東土地区画整理事業が完了したら、すぐに北部開発に取り掛かれるように来年度から調査をつけられないか。

**答** 鳩山町北部地域活性化基本条例の作成に当たり、調査費の予算措置について検討したい。



スーパーマーケットに決定した用地



# 行政視察レポート

## 総務産業常任委員会

初日は山梨県内の次世代エネルギー施設について視察をしました。都留市役所前に設置した家中川（かちゅうがわ）小水力発電所「元気くん1号」

をはじめ「エコハウス（21世紀環境共生住宅）」など、エコの取組みを実感できる施設でした。

次いで、甲府市の米倉山太陽光発電所とPR施設「ゆめソーラー館やまなし」にて視察研修を行いました。米倉山太陽光発電所は山梨県と東京電力が共同で建設した施設です。山梨県が用地を提供し、東京電力が太陽光発電所を建築し、運転・保守管理を行っています。一般家庭3400軒分の年間使用電力量に相当する1200万キロワットアワーの電力を一年間に生み出し、5100トンの二酸化炭素排出削減効

果を見込んでいます。

また、PR施設では、地球温暖化対策や再生可能エネルギー等について学習する場を提供するとともに、次世代エネルギーの情報発信の拠点として活用されています。



2日目は長野県小布施町、財団法人小布施町振興公社6次産業センターの視察研修を行いました。この施設は、地域が元気になれるようなシステム創りを目標に設立されました。

また、農業が食料品の原料のみ提供する1次産業に留まることなく、食品加工（2次産業）や販

売・情報・観光（3次産業）へも積極的に乗り出し、付加価値と雇用の場を創り出すことを目指した施設でもあります。

地域の皆さんの積極的な利用が小布施町を訪れる人々への特産物の観光情報の発信へとつながっているようです。住民と行政が一体となって取り組んだ歴史と文化を活かし、6次産業を上手に活用したまちづくりは全国的に注目を集め、年間120万を超える人々が小布施町を訪れているとのこと。

鳩山町の全町公園化・遊休地活用事業を推進するために取り込むべき施策が見られました。

（日坂）



長野県小布施町 6次産業センター前

## 福祉文教常任委員会

10月7日茨城県石岡市の瓦塚窯跡遺跡を、10月8日に長野県軽井沢町の保健福祉総合施設を視察しました。

石岡市・瓦塚窯跡群は天平13年（741年）現在の石岡市国府周辺に国府尼寺を建立するときに屋根に使う瓦類を製造した窯跡です。

土地が粘土質のため、窯の構造は山地をくり抜いて造られた「地下式有段登り窯」と判明し、焼成部は5段に造成されています。

昭和12年に茨城県の史跡に指定されました。その後「布目瓦」と呼ばれる多くの瓦類が確認されました。「瓦塚保存会」が組織され、活躍により本年までに34基が発見、全国的に最大級となりました。

今後当町においても、国分寺瓦関係の国指定化に向けて多いに参考にすべき点を感じました。

軽井沢町の保健福祉総合施設は、自然の中で優しさや温もりを感じる「木もれ日」を感じ安らぎを与えてくれる「里」のような場所を「木もれ陽の里」と名付け保健と福祉の拠点を目指し、平成19年に開館しました。

構造は鉄筋コンクリート造り2階建、延面積5700平方メートル、内部は保健予防部門・障害者支援部門・高齢者生活支援部門・健康増進部門などに区分されています。更にデ

イサービスセンター・ショースタイル・水中運動室・トレーニング室・浴室などがレイアウトされ複合施設として確立されており、利用者は60歳代が多く町内巡回バスの利用が多いとのこと。

今後当町内に於いても複合施設の開設が予定されていますが、立地・規模・利



瓦塚窯跡遺跡の説明を受ける

用方法などを十分に検討して鳩山町に最適と思われる施設を考えて進むべきであると思われます。

（田中）



「木もれ陽の里」施設内

# 議会クイズ

- 正解者の中から抽選で、5名の方に図書カード5000円分を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

122号の当選者5名の方  
おめでとうございます！

- 大豆戸 藍 順子様
- 楓ヶ丘 佐藤 正男様
- 鳩ヶ丘 高澤 豊身様
- 鳩ヶ丘 渡邊 悠花様
- 松ヶ丘 成田理生男様

★前号の答え

- ①ウ ②イ ③ウ

(応募方法)

はがきに「答え、住所氏名、年齢、性別、電話番号」を記入してください。

なお「議会だより」や議会に対してのご意見などもぜひお聞かせください。

(あて先)

〒350-0392 鳩山町大豆戸184-16  
議会事務局「クイズ係」  
(締切) 2月24日(月)

(当日消印まで有効)

奮ってご応募ください。お待ちしております。

## 問題1

表紙の写真はどこのでしょう。

- ア 中央公民館 イ 鳩山幼稚園
- ウ 鳩山中学校

## 問題2

12月議会の傍聴者数は何人でしょう。

- ア 40人 イ 35人 ウ 20人

## 問題3

12月議会でご意見書は何件提出されましたでしょう。

- ア 2件 イ 3件 ウ 5件

# 議会傍聴の 皆さんからの ご意見・ご感想

- 傍聴席が暑すぎる。
- 登壇時以外議員の顔が見えない構造に驚いた。
- 傍聴している人が少ない。

## 読者の声

ご意見、ご感想をたくさん  
ありがとうございました！

鳩山町がどうすればもっと  
とるおうのか、町民の  
声を聞いてください。若  
い人・子供が少なくなり  
さびしい町になっていく  
ような気がしてなりま  
せん。

私は美化を願います。美  
しい町＝鳩山 人も町もや  
さしくきれいで住みやす  
いと言われてみたいなあ。  
議会事務局のますますの  
ご活躍を心より期待して  
います。

ニュータウン地区内での  
出張町議会が開かれるこ  
とを期待を込めて希望し  
たい。

## ☆議会まめまめQ&A☆

Q「意見書」って何ですか？

A 地方自治法第99条に、地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を意見書として、内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出できるとあります。町民の皆様から意見書の提出を求める請願が出されることもあります。採択された場合は、議員発議で意見書を提案し、議決されれば提出することになります。議員定数の12分の1以上の賛成があれば提案できます。意見書に法的拘束力はありませんが、住民代表である議会の意志として尊重されます。

## 傍聴ありがとうございました。

次回の傍聴を  
お待ちしております

## 12月議会傍聴者数

12月3日	9人
12月4日	7人
12月5日	14人
12月6日	8人
12月11日	2人
合計	40人

※傍聴者数は傍聴券を返却された人数です。

## 次回3月定例会は3月3日(月) から開催予定です

町議会は、年4回(3月、6月、9月、12月)の「定例会」と、必要があるときに開かれる「臨時会」があります。

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。議会を傍聴してみませんか。

## 編集後記

少子高齢化対策や新たな  
税収確保策など、喫緊の課  
題は少なくありません。  
目の前のことと、10年、  
20年先を高所大所から見据  
えた、まちづくりも最重要  
です。

福祉・健康複合施設(旧  
松栄小敷地)や北部地域活  
性化(亀井地区)について検  
討がなされようとしています。  
鳩山町の将来をどのよう  
に、いつ描くのか。

それこそ「今でしょ」  
議会として施策展開する  
財源の出入をしっかりとチ  
ェックし、町民の皆様の負  
託に対し責任を果たしてい  
きたいと思えます。(石井)

## 第122号のお詫びと訂正

4ページ「議案の審議結果」  
表中、最終日における根岸議  
員の採決欄は「欠席」と訂正  
させていただきます。

申し訳ございませんでした。

## 第123号編集委員

- 委員長 中山 明美
- 委員 小峰 文夫
- 委員 石井 計次
- 委員 小川 唯久
- 委員 日坂 和夫
- 委員 田中 種夫



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」←で検索してください。

平成26年2月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)